

☑平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報

☞ 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。

事務事業名	各種施設管理経費	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	10	項	6	目	2	事業	2
担当部	教育委員会	担当課	スポーツ振興課	担当係	管理係	係	作成者	青木 務	内線(電話番号)	8510	シート作成日	H30.10.16	部長決裁日	H30.10.23		
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市スポーツ推進計画)		根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: スポーツ基本法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市社会体育施設の設置及び管理に関する条例・施行規則)													

2 事務事業の目的

☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	市内の社会体育施設21施設のうち、12施設を指定管理制度を導入し、指定管理者と連携を図り、各種施設の管理運営を行っているが、市全体の社会体育施設の大半が老朽化していることから、利用者のスポーツ環境確保のための施設整備費が負担となっている。	誰・何を対象に どのよう な方法・ 手順で	経年劣化した指定管理施設を含む社会体育施設 指定管理者との連携をし、施設の日常及び定期点検を実施し、施設の劣化状況に応じた整備箇所の早期発見に努め、計画的に改修・修繕を実施していく。	望ましい状態	市民の健康で活気あふれる社会生活に寄与するため、生涯スポーツ社会の実現を目指し、市民が、いつでも利用できる安全安心なスポーツ環境を有した社会体育施設とする。
------	---	--------------------------------	--	--------	--

3 事務事業の主たる成果指標

☞ 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	利用者数	単位	人	目標値	330,000	目標年次	平成 32 年度	指標及び目標値設定の考え方 (又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	指定管理者との連携を密にし、充実したスポーツ環境の提供により、施設の利用者数の向上を図ることで、スポーツ人口の拡大に繋がるものと考えられる。
-----	------	----	---	-----	---------	------	----------	---	--

4 事務事業の実績 ①

☞ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度						
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量					
事務事業を構成する主な業務	① 石下テニスコート人工芝修繕		① 小貝球場内野・外野整備業務		① 吉野サン・ビレッジサッカー場人工芝張替工事(スポーツ振興くじ助成事業)						
	②		②		② 水海道総合体育館主競技場床(研磨)改修工事						
	③		③		③ 水海道総合体育館照明制御設備改修工事						
	④		④		④ きぬ温水プールろ過装置改修工事						
	⑤		⑤		⑤						
	⑥		⑥		⑥						
	⑦		⑦		⑦						
	⑧		⑧		⑧						
	⑨		⑨		⑨						
	⑩		⑩		⑩						
	⑪		⑪		⑪						
	⑫		⑫		⑫						
目標値に対する実績値		229563 人	目標値に対する実績値		310193 人	目標値に対する実績値		304580 人			
決算額	計	28,649,378 円	内訳	特定財源		円	計	134,176,631 円	内訳	特定財源	24,000,000 円
				一般財源	28,649,378 円					一般財源	110,176,631 円
					28,649,378 円						9,004,731 円
				(住民一人あたりの行政コスト)	463.22238 円	(住民一人あたりの行政コスト)	148.07977 円	(住民一人あたりの行政コスト)	2,219.22613 円		

5 担当者評価 ②

☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	目標どおり	成果内容	吉野サンビレッジサッカー場の人工芝全面張り替えや、水海道総合体育館の床整備など、スポーツ環境整備により、利用者の満足度の向上に寄与できたものとする。また、指定管理者による日常整備の強化が利用者増加に大きく貢献できているものと思われる。
問題点			国民体育大会、またオリンピックを控え、市民のスポーツに対する関心が高まる中で、主要施設の老朽化による修繕等が、多くなることが予想される。

6 担当部長及び担当課長評価 ③

☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
評価理由	・施設全体の経年劣化による修繕は計画的に実施する必要がある。 ・平成31年度において、豊岡球場整備工事を行う予定のため、拡充と判断する。

7 実施計画 ④

☞ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度		平成31年度		平成32年度					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●三妻プール配水管漏水修繕 ●三妻プールろ過機漏水修繕 ●水海道球場浄化槽修繕 ●水海道総合体育館2階ギャラリ上上の3連窓修繕 ●各体育施設消防設備修繕(水海道総合体育館、きぬ温水プール、水海道球場) ●特殊建築物定期調査(建築物及び防火設備等の定期報告制度)(水海道総合体育館、石下総合体育館) ●水海道総合体育館1階男子トイレ小便器の交換修繕 ●きぬ温水プール障がい者用トイレ修繕(686,016円) 		<ul style="list-style-type: none"> ●きぬ温水プール可動式屋根スライディングドア詳細点検(378,000円) ●豊岡球場整備実施設計(約200万円) ●きぬ温水プール障がい者用トイレ前の出入口床修繕 ●石下総合体育館空調設備設置工事実施設計及び工事管理業務委託(約300万円) ●石下総合体育館空調設備設置及び屋根補修工事(228,690,000円) ●各体育施設消防設備修繕(石下総合体育館、石下球場) ●防火対象物定期報告調査(水海道総合体育館、石下総合体育館) ●水海道総合体育館2階ギャラリ上上の8連窓修繕(2箇所) ●石下総合体育館非常用発電機用蓄電池交換工事 ●きぬ温水プール可動式屋根スライディングドア修繕及び天井ボードの張替え修繕の実実施設計業務委託(約300万円) ●きぬ温水プール更衣室除湿機修理 ●石下総合体育館2F男子トイレ小便器センサー修繕 ●原山球場3塁側(北側)ネットフェンス改修工事 ●原山球場器具庫撤去及び新設工事 		<ul style="list-style-type: none"> ●豊岡球場整備工事(約4000万円)(totoで約2000万円) [※H30年度 豊岡球場移転補償料として 15,546,555円 歳入込] ●きぬ温水プール可動式屋根スライディングドア修繕工事(96,953,760) ●きぬ温水プール可動式屋根天井ボード張替え修繕工事(69,120,000) ●水海道総合体育館副競技場空調設備設置工事実施設計業務委託 ●水海道総合体育館副競技場空調設備設置工事 					
	予算額	歳出	計	9,007 千円	歳出	計	237,068 千円	歳出	計	215,150 千円
			特定財源			特定財源			特定財源	20,000 千円
		歳入	一般財源	9,007 千円	歳入	一般財源	237,068 千円	歳入	一般財源	195,150 千円
	計	9,007 千円		計	237,068 千円		計	215,150 千円		

8 財務アドバイザーの見解

『常総市財政健全化計画』では、平成29～31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については平成30年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

9 行政改革懇談会(市民)の意見

担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。経年劣化は当然であり、整理・統廃合を考慮して計画的かつ重点的な改修が必要であるとする。財政事情を考慮しながら、将来的には指定管理制度などの民間活用も視野に入れた管理運営手法手法を目指していただきたい。

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤

事務事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
評価理由	老朽化した温水プールや豊岡球場を整備する必要があるため拡充とする。市民がスポーツを楽しむ機会を継続的に提供するには、計画的な施設整備及び保守管理は不可欠である。

11 事務事業の改善理由 ⑥

☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。

老朽化の進む社会体育施設の継続的な整備を実施していくとともに、三妻プールの閉鎖や橋本運動公園の占用取り消し等の運動施設管理経費の削減に取り組みながら、豊岡球場整備事業及び防災先進都市を目指し、石下体育館及び水海道総合体育館副競技場の空調設備設置による避難所環境の充実に取り組む。また、平成32年度のきぬ温水プールの可動式屋根スライディングドア及び天井ボードについては、大規模災害に備え、利用者の安全性を考え可動式屋根の固定化や、天井ボード落下防止対策を検討する。